

# 魚沼から行く尾瀬

## 小出I.C・湯之谷温泉郷から尾瀬へ

魚沼ルートは、交通手段も車・船・バスとバラエティに富んでいます。



**奥只見ダム**  
総貯水容量6億m<sup>3</sup>を誇る奥只見ダム。堤高は157.0m、堤高では全国5位の高さであり、日本一高い重力式コンクリートダムなんです。(2007年現在)

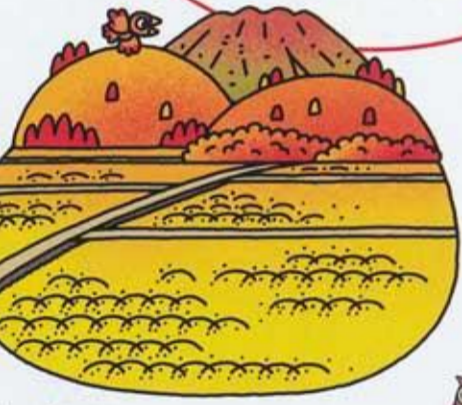
**奥只見湖**  
ダムサイトから尾瀬口や銀山平へ定期船が発着。周遊遊覧船で秘境を満喫するのもいいかも。

かけがえのない自然——尾瀬。

20年ぶり全国で29カ所目の国立公園に指定された尾瀬。この美しい自然を守り、永遠に伝えていくことが私たちの願いです。



**奥只見シルバーライン**  
B~C2 ●約22km(約30分)  
全長22km、そのうち18kmがトンネル!もともと奥只見ダム建設用の工事用道路だったのです。  
※高さ3.7m以上の大型車通行禁止です。  
※二輪車通行禁止です。  
※冬期通行止あり。



**小出I.C~シルバーライン入口**  
A~B ●約10km(約10分)  
薬師温泉、芋川温泉、折立温泉などがあ、道の駅や日帰り温泉施設が点在します。両側の田んぼはほとんどが魚沼コシヒカリ!



**大湯温泉**  
交流センター ユビオ  
日帰り温泉や食事処もあつてのんびりできます。  
GS 尾瀬方面最後のスタンド。心配な方はここで給油すべし。(火曜定休)

魚沼マレットゴルフ場  
みんなが楽しめるマレットゴルフや釣りほりがあるよ。



**枝折峠**  
新緑や紅葉期には素晴らしい景色が望めます。道幅がせまかくカーブの連続なので注意して通行ください。  
※冬期間通行禁止



**シルバーライン入口~枝折峠~銀山平石抱橋**  
B~C ●約19km(約60分)  
大湯温泉、折尾又温泉、駒の湯温泉などがああります。進むにつれ徐々に両側に山が迫り道幅も狭く、枝折峠は名の通り峠道となります。その先、新緑や紅葉、越後駒ヶ岳の雄大な姿は圧巻です。  
※駒の湯入口より先、尾瀬までは大型車通行禁止です。(但し、マイクロバスは除く)  
※大湯温泉より先、尾瀬までは雪のため、冬期通行止となります。

**道の駅「ゆのたに」**  
奥只見郷インフォメーションセンター  
魚沼の名産を豊富に取り揃えています。インフォメーションや24時間使用可能なトイレもあります。

小出郷文化会館 響きの森公園

- コンビニエンスストア
- GS ガソリンスタンド
- 日帰り温泉
- 船
- 物産
- キャンプ場
- トイレ
- 駐車場

**銀山平温泉**  
荒沢岳登山口  
石抱橋  
日本二百名山 荒沢岳

**中荒沢万年雪**  
真夏でも雪が消えることがありません。まるで自然のクーラーみたい。



**銀山平石抱橋~尾瀬口**  
C~D ●約31km(約60分)  
江戸時代に銀の採掘で栄えた銀山鉱跡を湖底に沈めた奥只見湖。その湖畔を地形のままに曲がいくねった道路。道幅も狭いので安全運転で。



**奥只見湖遊覧船待合所**  
シルバーライン出入口  
奥只見シルバーライン  
奥只見湖  
銀山平キャンプ場  
かもしかの湯  
シルバーラインへはこのT字路より



**尾瀬口~御池**  
D~E ●約18km(約40分)  
ブナの原生林が広がる新緑や紅葉の美しさは格別!道路両脇から木々の枝が覆いかぶさる様子はまるでトンネルみたい。この辺り、樹海ラインと呼ばれています。奥只見から船で来た場合は予約バスで御池へ向かいます。  
※バスは予約が必要です。TEL025-792-7300



**御池~沼山峠**  
E~F ●約9.5km(約20分)  
この区間は自然保護のため全ての車両が通年乗入れ禁止です。専用のシャトルバスが運行されています。

みんなの尾瀬をみんなでまもる  
このチラシは、尾瀬の木道をリサイクルした再生紙を使用しています。

魚沼から行く尾瀬 [www.uonumakara.com](http://www.uonumakara.com)

お問い合わせ窓口 奥只見郷インフォメーションセンター  
魚沼市観光協会 ☎025-792-7300  
〒946-0075 新潟県魚沼市吉田1144 <http://www.city.uonuma.niigata.jp/kankou>  
新潟県魚沼地域振興局・湯之谷温泉郷尾瀬ルート活性化委員会